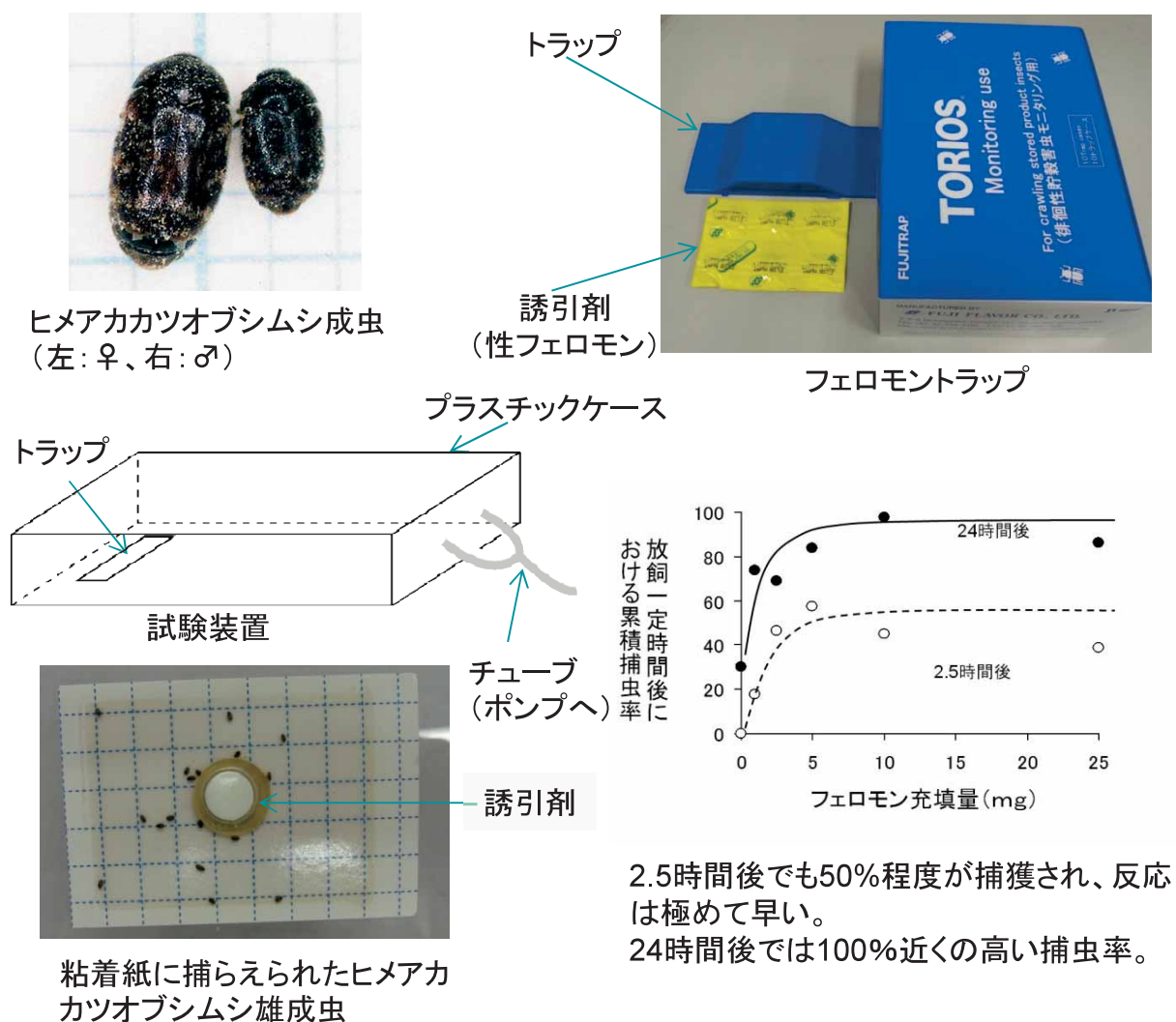


検疫の際に重要な害虫のトラップの開発 ーヒメアカカツオブシムシ用フェロモントラップー

研究の目的

- ・ヒメアカカツオブシムシは日本への定着が確認されていない検疫有害動物である。
- ・一方では中国への米輸出の際にトラップによるモニタリングが義務づけられている検疫対象害虫である。
- ・操作性がよく、効果の高いトラップが必要である。
- ・**性フェロモンを用いた効果的なトラップを新しく開発した。**

研究の内容



今後の展開

Trogoderma 属の他種に対する捕虫能力を調べる。
他のトラップとの捕虫性能の比較を行う。